

草津市教育委員会だより

# コンパス

COMPASS

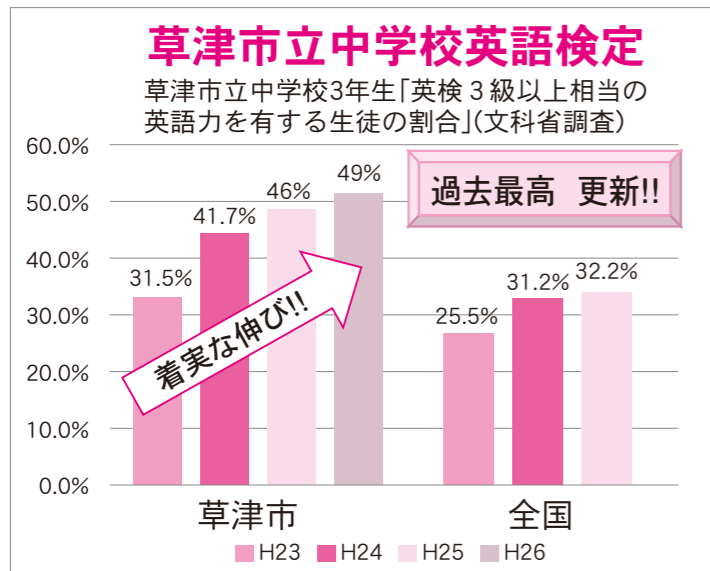
第9号

発行：平成27年6月1日  
草津市教育委員会

## 英語検定で市内全中学校が優秀校に!

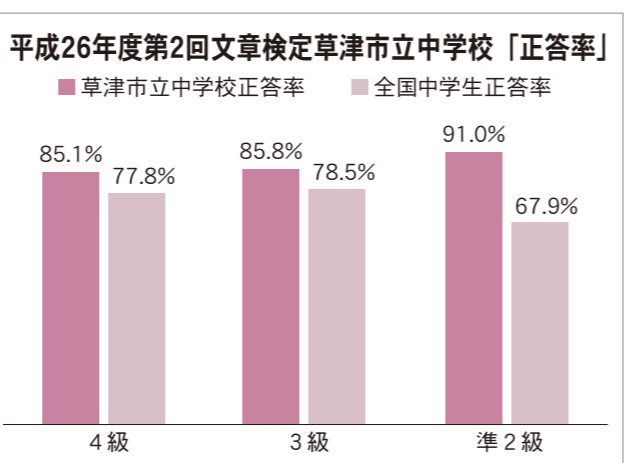
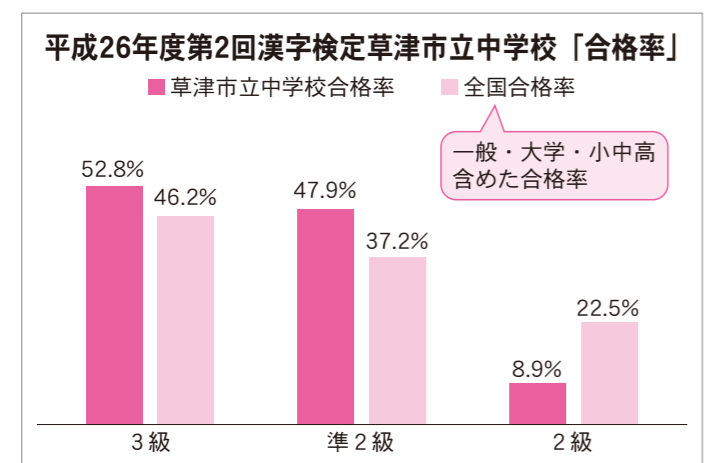
### 英検(日本英語検定協会主催)の全員受検が、生徒の意欲と自信を生み出す

平成22年度から始まった、市内中学生の英語検定全員受検。平成26年度は、全国で極めて優秀であった団体として、優良団体賞および団体賞を市内の6中学校全てが受賞しました。これまで草津市全体で積み上げてきた大きな成果です。



## 漢字検定でも3年連続で特別賞受賞!

草津市では、4年生以上の小学生全員と中学生全員が「漢字検定」「文章検定」にも挑戦しています。この取り組みが「特筆すべき功績を取めた団体」として評価され、日本漢字能力検定協会より約2万団体の中から成績優秀者表彰の団体の部・特別賞に3年連続で選定されました。小学生から漢字の学習を積み重ねることにより、中学校でその成果が確実に表れています。(4級⇒中学校在学程度 3級⇒中学校卒業程度 準2級⇒高校在学程度 2級⇒高校卒業・大学一般程度)



問 学校政策推進課 TEL(561) 6981 FAX(561) 2488

## かがやく! くさつっこ

いとう やまと  
高穂中学校(3年) 伊藤 大和

第45回ジュニアオリンピック  
陸上競技大会男子4×100mR(2走)  
全国優勝、大会新記録、県中学新記録  
42秒29

陸上競技は個人種目ですが、決して一人では勝てません。励まし合える多くの仲間が必要です。共に強くなっていけるチームの一人として、苦手なところを克服し、全国大会での優勝を目標にがんばっています。

よこい りゅうが  
笠縫小学校(5年) 横井 琉我

日本空手協会  
第40回近畿地区  
空手道選手権大会  
形3位

空手を始めたきっかけは、お父さんにすすめられたからです。初めて出た大会でいきなり優勝し、いろいろな大会でよい結果をおさめると、どんどんやる気が出てきました。近畿大会で3位になれてとてもうれしかったです。

ふるかわ りく  
笠縫小学校(3年) 古川 陸空

平成26年度  
剛柔流日本空手道同志会  
全国選抜選手権大会  
2年生男子型の部  
ならびに組手の部 優勝

小さいころから頑張ってきた空手で優勝できたことがとてもうれしかったです。これからもよい成績をとれるように練習を頑張りたいです。



室町時代の連歌師・山崎宗鑑は現在の草津市志那町で、寛正六年(一四六五)に生まれたとされています。幼名を弥三郎、重と称し、幼年のころから室町九代將軍足利義尚に仕え、また一休禪師の門を叩いて教えを受けたともいわれています。宗鑑は祖を近江源氏佐々木氏の一流に持ちながらも、長享元年(一四八七)に、足利義尚が近江六角高頼を討つた際に、重の家が志那渡船の業務に携わっていたことから、足利の軍に荷担、義尚と行動をとるようになったことは、同族相打つこととなり、また加えて、延徳元年(一四八九)に主君義尚の突然の死に接したことで、以後は文学に悟り、仏門に入って宗鑑と名乗ります。そして、尼崎(兵庫県)の地へ隠棲し、風流韻事を好む生活を送りました。さらに、明応年間(四九二〜一五〇一)、

みらしるべ

### 俳諧の祖・山崎宗鑑

天王山の麓・山崎の地に移り住み、竹林中に草庵を結んで「対月庵」と名付けました。いま、JR山崎駅前にある「妙喜庵」がその跡であるとされています。山崎での活動では、大徳寺住持一休和尚の門にあって、柴屋軒宗長や飯尾宗祇なども交流し、歌道や書道に精励、日々連歌にも没頭しました。しかし、連歌師たちは貴顕のもとに出入りし、連歌の規定である式目も煩わしいものであったため、誰もが自由奔放に表現できる俳諧を連歌から独立させました。これが宗鑑を「俳諧の祖」と呼ぶ所以です。彼の作品には『新撰犬筑波集』があり、題材が民衆的で滑稽味を持った連歌とは一風趣を異にする作品となりました。宗鑑は俳諧の祖と崇められたとともに、自らの宗鑑流という書の流派を確立したことで知られています。晩年は諸国を旅したのちに讃岐の観音寺に「一夜庵」と名付けた庵を結び、八十九歳で亡くなるまで二十余年を過ごしたといわれています。

記事に対するご意見、ご感想などがございましたら、下記までご連絡ください。

### 草津市教育委員会事務局 教育総務課

〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号  
TEL: 077-561-2425 (直通) FAX: 077-561-2488

教育委員会の活動については、草津市ホームページをご覧ください。  
<http://www.city.kusatsu.shiga.jp/>

第10号は  
10月1日発行予定です。

草津市 検索

「コンパス」は、円を描く道具と、方位を示す羅針盤の二つの意味を持っています。本誌の提供する情報が皆さまの「縁」や「輪」を描くことができるように、また、教育の進む方向を示す道しるべとなるように、という想いを込めています。



# 新「教育長」に聞く

## 新教育委員会制度と草津市の教育の推進

**Q** このたび草津市教育長に就任されました。まずは、一言お願いします。

この4月1日、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が施行され、草津市でも新しい教育委員会制度が導入されました。新しい制度における教育長として、先の2月議会で同意をいただき、4月1日に橋川市長から任命いただきました。昨年度は従来の制度での教育長として、草津市教育行政の充実に取り組んできましたが、今度は、新「教育長」です。その使命や責任を受け止め、しっかりと取り組むかと思っております。よろしくお願ひします。

**Q** 新たな教育委員会制度における新「教育長」と「教育委員長」が一本化された新しい職と聞きました。どういった趣旨があるのでしょうか。

これまで、教育委員長と教育長のどちらが責任者であるかわかりにくいという声がありました。今回、教育行政の責任が新教育長に一本化されたことにより、教育長が責任を負うことになり、教育委員会の代表者として、会議の招集や教育委員会への迅速な情報提供も可能になります。教育委員会の活性化につながるかと考えます。

**Q** ほかに、これまでと変わったことはありますか。

法律では、市長は教育委員会と協議・調整する場として、「総合教育会議」を設けなければならぬとされています。これにより、教育委員会と市長との連携が一層図れます。また、市長はこの会議において教育委員会と協議をして、教育、学術および文化の振興に関する総合的な施策の大綱を作成することになっています。

すでに、4月27日、第1回目の「総合教育会議」が開催されました。会議では、草津市の教育、学術および文化の振興に関する総合的な施策の大綱の策定が議題となりました。また、ICT\*教育の推進については重点的に協議をしました。会議は公開で傍聴もありました。会議録も公表しています。

**Q** これまで以上に市長との連携が図れるということですね。

本市においては、これまでから教育委員会の公募制、教育委員会会議の公開などにいち早く取り組み、開かれた教育委員会を目指してきました。また、市長と教育長、教育委員が必要な協議を行い、双方の合意のもとで教育施策を展開してきました。今後も、良好な関係のなかで新制度を有効に活用し、本市教育が一層充実・発展するよう努めていきたいと考えています。

**Q** 今年は「教育振興基本計画（第2期）」が実施される年ですね。

昨年度、平成22年に策定した「教育振興基本計画（第1期）」を見直し、「教育振興基本計画（第2期）」を策定しました。これは、今後5年間の教育ビジョンとも言えるもので、市民の委員さんにも加わっていただき、

活発な議論の末に完成しました。

基本理念は、これまでどおり「子どもが輝く教育のまち・出会いと学びのまち・くさつ」で、「子どもの生きる力を育む」や「学校の教育力を高める」「地域に豊かな学びを創る」の3つを施策の基本方向としています。また、「ICT機器を活用した授業の推進」「地域による学校支援の充実」「生涯学習機

**Q** その中でも、草津市のICT教育は全国をリードしていると聞いていますが。

草津市では、平成21年度に、電子黒板、プロジェクタ、書画カメラを導入するなど、教室におけるICT環境の充実に努めてきました。昨年は小学校及び小中学校の特別支援学級に約3、



川那邊 正 (60歳) 滋賀大学教育学部卒。山田小学校長、草津小学校長、滋賀県教育委員会学校教育課主席 参事などを経て、平成26年4月に教育長に就任。平成27年4月より新教育長に就任。

**Q** 「学校政策推進課」という新しい課ができましたね。

「学校政策推進課」は草津の教育の一層の充実に向けて新たに誕生した課です。従来の学校教育局を、「学校教育課」と「学校政策推進課」の二つに分割しました。「学校教育課」は教育の不易の部分に関わる部分を担当し、「学校政策推進課」は、ICT教育をはじめとする、草津市独自の教育政策を推進・発展させることを主な仕事とします。組織を充実することで、これまで以上に、着実な取組ができると思っております。

**Q** いじめの防止や対応について、どのように取り組まれますか。

いじめは人権侵害であり、許される行為ではありません。まずは、いじめが起らない学校づくりが大切です。それとともに、いじめを見逃さないことが重要で、各学校とも早期発見に努めています。組織的な対応にも力を入れています。

また、本市では、教師の指導に加えて、児童会や生徒会の自主的な活動が活発です。例えば、中学校では生徒会が「いじめをなくす六か条の誓い」を作成し、掲示したり、いじめ防止の啓発劇を行ったりする取組があります。小学校でも、年パスチャポスターなどでいじめ防止の啓発を行

うなど、子どものアイデアを活かした取組が多く見られます。もう一つお伝えしたいのが、

昨年度「草津市いじめ防止基本方針」を策定したこと。ここには、学校が取り組むべき事項だけでなく、いじめ防止に関する社会の役割や対策等も示しています。学校と家庭と地域が力を合わせて、いじめ撲滅に取り組んでいきたいと考えています。

**Q** 最後にこれからの草津市教育への抱負をお願いします。

草津市の学校には、県内、さらには全国をリードする教育実践が多くあります。地域の方々も学校に協力的です。地域協働高校で培われてきた学校と地域とのパートナー関係もあります。全国に誇れる歴史や郷土文化もあり、市民レベルのスポーツ振興も盛んです。豊かな自然、大学等の専門機関、学校の充実した施設・設備。そして、情熱を持って子どもと向き合う教職員等々。これらは草津の「強み」です。

教育行政においては、今後も「強み」を活かした取組を、さらなる改革志向で推進していきたいと考えています。今後とも御支援・御協力をよろしくお願ひします。

## 第1回草津市総合教育会議を開催しました！

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、教育委員会制度が大きく変わり、教育委員長と教育長を一本化した新たな「教育長」を置くこととされ、また、すべての地方公共団体に「総合教育会議」が設置されることになりました。

本市においても、市長と教育委員会が、十分な意思疎通を図り、本市教育の課題や目指すべき姿を共有し、連携して教育行政を推進していくため、草津市総合教育会議を設置しました。



教育総務課 TEL(561) 2488 FAX(561) 2488

## 大好評の本陣楽座 今年も開催します！

史跡草津宿本陣では、文化財としての建物の活用とともに「楽座館」で伝統芸能に親しんでいただく「本陣楽座」を開催しています。「本陣楽座」は毎月第1土曜日に落語を、第3土曜日は能楽の伴奏である囃子の演奏を鑑賞いただいています。

落語会は、上方落語協会に所属する若手の落語家が2人ずつ、ときには大御所も出演いただいております。立ち見が期待されています。

一方、能楽の囃子は、京都能楽囃子方同盟会の重要無形文化財総合指定保持者の奏者1名にお越しいただき、能で使われる楽器である、笛・小鼓・大鼓・太鼓それぞれの演奏やお話をお聞きいただいております。

会場の楽座館は小さな空間ですので、それぞれの演者さんとの距離が非常に近く、普段味わえない臨場感のなかで迫力のある伝統芸能を鑑賞していただけます。平成27年度も第1土曜、第3土曜の午後は史跡草津宿本陣で、伝統芸能に触れてみませんか！

出演者など、詳しくはホームページやチラシ、また草津宿本陣へお尋ねください。

史跡草津宿本陣 TEL・FAX (561) 6636 ホームページ <http://www.kusatsujuku.jp/>

TEL(561) 2488 FAX(561) 2488